



第753号  
 発行人 ● 豊丘村公民館  
 館長 市澤和宏  
 編集人 ● 長野県下伊那郡  
 豊丘村公民館報  
 編集委員会  
 0265-35-9066  
 印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村  
 (11月1日現在 ※外国人を含む)  
 男 3,280人  
 女 3,301人  
 総人口 6,581人  
 世帯数 2,235戸

## コロナ静まり 5地区分館運動会開催

今年、新型コロナウイルス感染症が五類に引き下げられ、村内の六地区で運動会が計画されました。種目の見直しや新型コロナウイルス対策として午前中のみ行うなど考慮され行われました。六地区のうち、田村地区は雨で中止となつてしまいましたが、その他の五地区では計画どおり開催することができました。

### 五年ぶり 快晴の運動会

第七分館主事 壬生健太  
 来賓の下平村長、市澤公民館長の激励のお言葉、その

して爽やかな選手宣誓、加えて今回から導入したスリット式点火での星入り信号の完璧なタイミングでの打ち上げ、何よりあの宇宙まで突き通る青空に、開会式から、我々の胸は高鳴りました。

分館三役は昭和五〇年、五一年組の気心の知れた仲間、子ども時分の思い出話も交えながら、五年ぶりの大運動会を練り上げてきました。「運動会はやらないのもいい」と言う区民の声や、他分館では半日開催の地区が増えていく中、第七分館はどう開催するか検討を重ねた末が今回の実施

です。イスのこりゲームは、人数と同じ数のイスを用意し、イスに書かれた番号とくじ引きの番号によりだんだん勝ち残るもの。私が保育所勤務時代に、イス取りゲームで一度もチャンピオンになれない子供に何とか合法的に勝たせてあげたいと考案した手法で、極論座ったままでも運さえよければ勝てるのが特徴です。ゲートボーリングは当初、ボトル調味料や箱入り食品をピンに見立て、倒して獲得する方法を考えていましたが、衛生上問題があるのではとの指摘から、的

## 久保田 諫さんを 偲んで (三)

「満蒙開拓史に残る語り部久保田さん」  
 満洲へ渡った一般開拓者は全国で二四三〇〇人、長野県二六三三二人、飯田下伊那七六九六六(齊藤俊江資料)でその数は飯田下伊那地区が全国一の満蒙開拓移民を送出したことになる。全国一のこの地にあって、戦後七八年たった今も「満蒙開拓は何だったのか」の検証がされ続けている由縁であると思う。

久保田さんの講演を私も聞きました。集団自決を見届けて友と石で顔を打ち合ひ死ぬつもりであったが雨が降り出し死ねず、中国の人達に助けられ帰国したと、顔の傷を見せてくれた。戦争体験者が少なくなっていく現在亡くなられ本当に残念です。

追悼文  
 「久保田諫さんを悼む」  
 本島和人著(現・移民を考える会会長)

追悼文  
 「久保田諫さんを悼む」  
 本島和人著(現・移民を考える会会長)

「満蒙開拓史に残る語り部久保田さん」  
 満洲へ渡った一般開拓者は全国で二四三〇〇人、長野県二六三三二人、飯田下伊那七六九六六(齊藤俊江資料)でその数は飯田下伊那地区が全国一の満蒙開拓移民を送出したことになる。全国一のこの地にあって、戦後七八年たった今も「満蒙開拓は何だったのか」の検証がされ続けている由縁であると思う。

旧河野村からは第六次南五道崗長野村開拓団、第十三次河野村開拓団が多くその他開拓団合わせて二〇六人の方が農業移民として満洲に渡っている。一四歳で開拓団員の一人として河野村開拓団に参加し

た久保田さん。地元では単なる萬年屋のおいさん久保田さん。悲惨な体験を持ち語り続けた久保田さん。南信州新聞「短歌南信州」欄に次の短歌が載った。  
 ・河野村の  
 悲劇伝えし語り部の  
 訃報 荏々の年月が経つ  
 九月十五日 北原和子  
 選者 米山恵美子  
 ・満蒙の開拓団河野村の集団自決の際、生き残った者として語り部をされていた久保田氏。氏の訃報に接しての感慨が下の句に反映されている。  
 ・河野村  
 満蒙悲劇伝え来し  
 語り部久保田諫氏の逝く  
 十月三日 北原和子  
 選者 竹内和子評

久保田さんは生存中これが俺の責務とばかり遺族でなくとも海外犠牲者の慰霊行事には休むことなく必ず参加している。今思えば頭の下がる行為だ。平和記念館の「鎮魂の夕べ」、村の「慰霊祭」、田村霊園に建つ「海外犠牲者慰霊碑」への墓参、河野堀越区の「祖霊社祭」、終戦記念日に洞岩寺で打つ「平和の鐘」等。その他平和記念館での天皇陛下との懇談や大学のイベント、ラ

今回公民館の依頼で「久保田諫さんを偲ぶ」駄文を綴ってきたが、自分の気にいった文が

最近カレンダーやタオル等配ってくれる業者も少なくなり、「早く景気が良くなるかなあ。」と心配しています。  
 この文章を見た業者の皆さん「今年も「アレ」を下さい。」待っています。



(原明美)

## 段立

早いもので今年もあと一ヶ月程になりました。毎朝日めくりカレンダーを楽しみにしている一人ですが、日ごとにだいたい厚みがなくなり、「ぼちぼち来年のカレンダー用意しないと。」と思っている今日この頃です。

日めくりには、六曜・二十四節気・旧暦・月の満ち欠け等たくさん情報が載っていて、勉強になります。

他には予定の書き込めるカレンダーも使っていて、色々書き込んでいます。以前のものを見ると思い出して日記の様に感じます。

私は携帯と実際のカレンダーと両方に予定を入れて忘れられないように注意しています。デジタル化が進んだ現代でも、カレンダーに手で書いて、予定をすぐ確認できるアナログ式も大切にしていきたいと思っ

平成26年10月 満蒙開拓記平和記念館にて 後列右から3番目が久保田さん



# 社会を明るくする運動

## 作文コンテスト応募作品の紹介

あいさつをして  
つながりを深めよう

豊丘中学校一年  
原結大

ぼくは、あいさつを  
することでつながりを深  
めることができると思いま  
す。あいさつをすることで  
人とのつながりを深めたり  
おたがいが笑顔になり、と  
ても大切な言葉だと思いま  
す。あいさつをされてもい  
やな思いをすることはあり

「おはようございます。  
元氣に行つてらっしゃい。」  
とあいさつを返してくれま  
す。下校の時も、帰り道に  
畑でお仕事をしている方が  
「おかえりなさい。」  
と、笑顔であいさつをして

「今日も一日がんばろう。」  
という気持ちになります。  
最近、テレビのニュース  
で、物をこわして迷わくを  
かけたり、人にケガをさせ  
る事件が起きています。そ  
んなニュースを聞くと、本

ご当地ソング、特定の地  
域をテーマとした曲であり、  
その女王と称されているの  
が『水森かおり』だ。九九  
年の竜飛岬を皮切りに昨年  
までに四十五県を網羅し残  
りは二県(福岡、徳島)と  
なっている。日本を代表す  
る観光地を取り上げている  
のが多いため、多くがヒッ  
トしその県(地域)を代表  
する曲になっている。鳥取  
砂丘、熊野古道、釧路湿  
原、東尋坊、五能線、松島  
紀行、日向岬など。我が長  
野県も三年前に高遠の桜を  
歌った『高遠さくら路』が  
ある。水森かおり以外にも長  
野県を歌った曲はいくつも  
ある。五木ひろしの千曲川、  
北島三郎の木曾路の女、福  
田こうへいの天竜流し、そ  
して原田悠里は、木曾路の  
女、安曇野、信濃路ひとり  
のヒット曲がある。いずれ

も観光地の集客力向上へ大  
いに貢献しているのは確か  
だ。特別にPRしなくても  
知名度が増すのだから、そ  
の地にとっては有難い話だ。  
それにしてもそれぞれ歌  
詞が素晴らしい。天竜流し  
では、峠七坂  
七曲がり山は  
夕焼けあかね  
空浮くも沈む  
もヨイ笑うも  
泣くも暴れ天  
竜お見通し  
となつている。  
その地の特徴  
を上手く表わ  
しており情景  
が目につく。自然に観光  
大使の役割を果たしている。  
作曲家は歌詞を作る時、現  
地を訪れイメージを作り込  
み歌詞に取りかかるのだけ

ら当然だろう。また歌手も  
同様という。しかしよく  
吟味してみると歌謡曲には  
地名が入っているものが  
多い。長崎、博多、神戸、  
京都、横浜等。  
北海道には札  
幌を始め知床  
摩周湖、襟裳  
岬等。そして  
東京には新宿  
池袋、渋谷、  
赤坂等が名を  
連ねている。  
これらも広義  
ではご当地ソ  
ングと言える。  
多くが観光地

し表現を微妙に変えて物語  
に仕上げていく。全国に名  
の知れた有名地でさえも  
ビッグな歌手を使ってヒッ  
トに繋げ、更なる集客を  
ろうとする。  
ヒットするのは人の心を  
いかに掴むか、心に響くか  
だ。既に有名地になつて  
いる場合、或いはこれから有  
名地化する場合に分かれ  
るが、いずれも文化や伝統  
を伝え地域の活性化に寄  
与する。歌は永遠に続くだ  
ろう。

「今日も一日がんばろう。」  
という気持ちになります。  
最近、テレビのニュース  
で、物をこわして迷わくを  
かけたり、人にケガをさせ  
る事件が起きています。そ  
んなニュースを聞くと、本

### 歌は世につれ〜 二十七話

#### ご当地ソング

南市場 桐崎 長一



鳥取砂丘



東尋坊

「荒れ果てた大地を耕すために」目的  
ははっきりしていた。五十人のメンパー  
たちはバングラ全土に散っていった。僕  
を含めての数人は最後まで派遣先が決ま  
らず難航していた様子だった。

「今日も一日がんばろう。」  
という気持ちになります。  
最近、テレビのニュース  
で、物をこわして迷わくを  
かけたり、人にケガをさせ  
る事件が起きています。そ  
んなニュースを聞くと、本



国の独立を勝ち得た人びとは、どこでも熱く迎えてくれた

**令和5年度 地域づくり推進研修**  
(地域づくりの支え手元気アップ講座)

長野県生涯学習推進センターによる標記の研修  
が左記の内容で行われます。

県内の地域づくりに関わる皆さんを対象に、多様  
な立場の人の話や他地区の活動を知ることによつて  
視野を広げる機会をつくるために開かれる講座と  
なっています。

日時: 12月7日(木)  
10:00~15:30(受付9:30)

内容: ・「SDGsの取り組みについて」  
豊丘村公民館長 市澤 和宏 氏  
10:10~12:00

・村内めぐり(マイクロバスにて移動予定)  
13:00~15:00

参加を希望される方は、長野県生涯学習推進センター  
(電話 0263-53-8822) へお問い合わせください。



# わたしの一冊

後 松村さより

## 『真夜中のパン屋さん』

大沼紀子(著)  
ポプラ社



真夜中にだけ開く不思議なパン屋さん。オーナーのクレさん、パン職人の弘基が営む「ブランドジェリクレーバヤシ」にワケあり女子高生の希実が転がり込む。お店に来るお客達がこれまた変わり者ばかり。おいしいパンを食べながら、騒動を起こしていきます。笑えて泣けて、無性にパンが食べたくなる本です。



## 『ポケ日和』

大沼紀子(著)  
ポプラ社

認知症の発症から看取りまで、患者さんと家族のエピソードを交えつつ、進行する症状に対応する知識が書かれています。著者は認知症の専門医で、「まずは介護者さんの心身を守ることを常に考えていってほしい」とアドバイスをくれる本です。

## 林原 片桐勝文

## 『マジメな推理』

似鳥鶏(著)  
光文社



久しぶりに好きなミステリーでも読もうと手に取った本でした。



## 『おおきな木』

シエル・シルヴァスタイン(作)  
村上春樹(訳)  
あすなろ書房

この本は、大きな木と少年の生涯を語った本です。人によって、とらえ方がさまざまな物語だと

## 中宮 小椋雅充

次々と謎を解いていく店長、最終話ではキャラが違うなど思っていたら、納得のいく理由がありました。すっかり騙されました。

ユーモアもありテンポもよく一気読みできる、そんな楽しく読める一冊です。

## 上佐原 北澤功治

『日本全国ゴミ清掃員とゴミのちよっとい話』

滝沢秀一(著)  
主婦の友社

この御名御璽が入った辞令をはじめとする公的な書類、当時の政治家や法律家による「書」や寄せ書き、掛け軸、日記、家族や交友関係を示す写真、等々。中でも多かったのはご自身が書いた禾田(氏の号)の署名と落款が入った「書」で未



現在、SDGsの活動が世界中に広まっています。

私も、廃棄物関連の仕事に就いて十七年が経ちました。時には、廃棄物が正しく分別されているかをチェックしたり、守られていない場合は先方に注意して改善を求めるともあります。

著者は、「お笑い芸人と清掃員」という二足草鞋で活躍しています。清掃員という目線を生かし、日本の各自治体で行われているゴミ削減の「こいアイデア」を、「さすがお笑い芸人！」というわかりやすい文章で紹介しています。

①ゴミ集積所を撤去して、マナー向上を促進。  
②魔法のような道具で、ゴミが消える。  
③自治体のゴミ袋に四コマ漫画を印刷して、ゴミ分別をわかりやすくする。

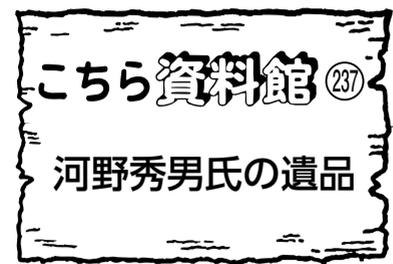
これからSDGsなどを勉強したい方には、こちらの本がおすすめです。

等々…。

## 『日本全国ゴミ清掃員とゴミのちよっとい話』

滝沢秀一(著)  
主婦の友社

の御名御璽が入った辞令をはじめとする公的な書類、当時の政治家や法律家による「書」や寄せ書き、掛け軸、日記、家族や交友関係を示す写真、等々。中でも多かったのはご自身が書いた禾田(氏の号)の署名と落款が入った「書」で未



## 河野秀男氏の遺品

今年の八月下旬のことですが、東京在住の河野秀男氏のお孫さんに当たる方より、氏の遺品を資料館に寄らせてもらいました。

ご承知のように、河野秀男氏は明治七年寺垣外の河野家(中曾根)に生まれ、明治三一年東京法学院(現在の中央大学)を卒業後、明治政府の役人となり、昭和八年より会計検査院長に就任し、退任後は昭和一三

年に逝去されるまで、勅選の貴族院議員を務めた戦前の名士です。資料館では現在、氏着用の大礼服をお預かりして展示しています。また、氏の娘婿が豊丘村名譽村民第一号となった河野義克氏(す)さて遺品ですが、大部分は土蔵の中に保管されていましたが、ネズミ等の被害がほとんどなく保存状態はかなりよいと思われま

つ調べて一覧表に整理して

から、寄託品について協議することになっていきます。現在、遺品を一時預かりして、調査をスタートさせた段階です。何か分かったことがあれば、逐次この紙面で報告していく予定です。

「お楽しみ会のご案内」  
図書館では、十二月のお楽しみ会を開催いたします。  
日時：十二月二十四日(日) 十時三十分  
場所：ゆめあるて 研修室二二

「移動図書のご案内」  
十二月の移動図書  
一日(金) 壬生沢福島 集落拠点施設  
五日(火) 伴野勤労者福祉センター  
時間 午後八時～九時

## 図書館のお知らせ

午前休館のお知らせ  
十二月三日(日)は「ゆめあるて大掃除」のため、午前十時から正午まで休館いたします。

「お楽しみ会のご案内」  
十二月の移動図書  
一日(金) 壬生沢福島 集落拠点施設  
五日(火) 伴野勤労者福祉センター  
時間 午後八時～九時

### 豊丘の郷土資料を集めています

豊丘村図書館・資料館では、豊丘村、神稲村、河野村、豊丘の偉人について書かれた(記録された)古い資料を寄贈して下さる方を探しています。

例) 神稲人物誌、河野村誌略、豊丘村民話集、堀越のあゆみ、伊那谷の文学碑、など

お心当たりのある方は豊丘村図書館・資料館までご一報ください。  
電話：35-2286 (図書館)  
電話：35-9066 (資料館)

秋草を選び一握卓上に語りたき友は天へと望の月葉がくれに双子通草の蜜匂ふ。村長がおひねり浴びる村歌舞伎。秋天へ零れし牛乳空華なる秋時雨宿坊の庭なめてゆく。天竜川の仲秋の月まげけり。段丘の稲穂の抱く茜空。落ち栗の小さき獣の歯形あり。縞雲白鳥岳スイング鼓動す。

片桐 洋子  
森田 恵子  
木下 眞水  
松岡 照子  
宮下 純子  
林 恵美子  
丸山 時子  
矢島千勢子  
池田 美和  
吉川 明子

# 俳句 短歌

ふたたびの命願ひて今日の月  
別れゆく名残の萩の雨こぼる  
今年米の光の中に妹の魂

細井 恵子  
河手 洋子  
北原 昭子

〈とよおか短歌会〉  
孫三人風呂に入れば大騒ぎ日焼けの一番は四歳の孫娘  
うんどう会 三年生は一人車むずかしいけどよし がんばるぞ  
掌を切るか否かと決めかねてしびれは辛く悩みに悩む  
新京にて玉音放送聞きしとき何もわからず小学二年  
在宅の勤務を終えて帰京の息子と夫をカメラに益明けの庭  
虹たちて黒き山槐横たわる夕暮れの空ひとときわ輝き

筒井 恵子  
小学三年生 筒井 爽太  
壬生 千春  
松尾ヒサコ  
福澤 郁文

### 〈豊丘村川柳クラブ豊柳会〉

▼課題「実」 福沢勝美 選  
柿の実が色づいて来て秋告げる 安田 喜子  
衰えを実感しつつ前を向く 西元 峯子

▼課題「神」 互選  
軸吟：夏の汗多い報いの実り秋  
手植して田の神まつった米作り 林 もも子  
参拝もスマホ決済神社寺 山本 義彦  
ゆく末を小銭一つで神だのみ 原 美風

▼自由吟 山本義彦 選  
伊那生まれその名世界へ市田柿 福沢 勝美  
ゴールドの免許折折違反する 小澤 凜  
アレなアレ！実は頭に出て来ない 市沢 照子  
軸吟：ジャニーズと吉本だけが売れる道

資料館主任 唐澤武彦

# ~シリーズ~ 豊丘の自然

No.238

## ハラビロカマキリ (カマキリ科)



今月はハラビロカマキリを主役を書く。その前に：「閑かきや岩にしみ入る蟬の声」の蟬は何せミカで、文学界では大論争になったと読んだことがある。

最近、南信州(10/22)にひぐらしと題したコラムが載っていたが、気がなつた。鳴き声がチチチチ。何より出現時期が遅すぎる(七、八月)もしかすると、ツクツクボウシ(八、十月)だったのではないかと、ツクツクなら鳴き声はオーシーツクオーシーツクのはず。金木犀の香りもあるから秋。

そんな訳で、写真と文章(内容)には気を付けている。さて、その主役だが、「見つけよう 信州の昆虫たち」には、増えてきている昆虫の項

# 秋の中野・小布施を巡るバスハイク

十月十一日に、公民館学習会バスハイクが行われました。今年の中野・小布施方面に足を延ばし、中山晋平記念館、岩松院、そして秋の色が深まる小布施町内などを巡りました。

中山晋平記念館では、入口のカリヨンの演奏がバスハイク参加者を出迎えてくれました。アーチに吊るされた鐘が中山晋平さんの作曲した童謡などのメロディーを演奏してくれるもので、参加者が到着したとき、参加者が到着したとき、

きには「證誠寺の狸囃子」の曲が流れていました。中山晋平さんの作曲した楽曲は多数ありますが、この豊丘にも縁があり「河野音頭」は中山さんが作曲されています。

岩松院では、暁二十一年分もある大きな天井画「八方睨み鳳凰圖」を拝観しました。その大きさにも驚きましたが、何より描かれてから一度も塗り替えが行われていないという説明に驚きを隠せませんでした。薄暗い室内であってもその鮮やかな色彩は、時の経過を感じさせない迫力あるものです。

最後は小布施市内の散策でした。市内には美術館やギャラリー、お土産店など多くの店が並んでおり、バスハイク参加者の皆さんはマップ片手に思い思いの楽しみ方をされたようです。



五月に新型コロナウイルスで、参加者が到着したとき、参加者が到着したとき、

## とよおかふるさとのれしぴ

11月

**【郷土行事食】**  
ぎんなんご飯  
いちじょうの実である銀杏(ぎんなん)。茶わん蒸

公民館主事 菅沼智子



ぎんなんご飯

しに入っているイメージをお持ちの方も多いと思います。炊き込みご飯にする、ホクホクして塩味と合っており、とってもおいしいです。今年にはぎんなんをご飯にして食べてみませんか？電子レンジを使うと、皮剥きも簡単です。

**ねぎだれ**  
おでんにかけるねぎだれ。子どもの頃から当たり前に食べてきましたが、実は飯田下伊那特有の食文化。皆さんのご家庭はどんなねぎだれが作られていますか？それぞれの家庭の好みの味に仕上げてくださいね。

**【農業の行事】**  
りんご(サンふじ)の収穫  
十一月中旬から十二月上旬ころに収穫期を迎えます。果汁が多く、甘さと酸味のバランスが良い品種です。

で、ハラビロカマキリも信州北部で記録と書かれている。「高森町の動植物」には、長野県での記録は少ないと書きながら、高森町での確認は下伊那の北限と紹介している。そしてチョウやトンボのように翅で飛ばないカマキリの分布の拡散には注目していきたいと思いが書かれている。前号にまちがいあり。小池くんの学年は中一。(山田 拓)



りんごの収穫

シャキシャキした食感が特徴です。

◆シナノスイート(十月上旬)  
◆シナノゴールド(十月下旬)

それぞれ、甘味や酸味・食感が違います。既に時期は過ぎていますが、お気に入りのりんごを見つけてみてください。

詳細は「とよおかふるさとのれしぴ」十一月のページにてご確認ください。

(豊丘村郷土行事食暦 実行委員会)

◆つがる(八月中旬)  
◆秋映(九月下旬)



●設定をモノトーンにしな



た写真も良いものです。

このこのテーマで撮影された写真も良いものです。



目につきました。紫陽花の色褪せてそれでもまだ飾られていました。派手な色がカラー写真ではありませぬ。わずかに色を感じさせる写真もまた風流だなと思っております。色を多く入れ込むと失敗しますから、適度な色使いが成功します。

フォトマスター級 宮下正弘

## コンパクト旅行 色のないモノたち

最近の流行はコンパクトデジタル使いこなして写真力アップ！

今や写真はカラーの時代ですが、ひと昔前まで撮影はフィルムが一般的でした。中でも自分でフィルムを現像するモノラル(白黒)写真もマニアには好評でした。カラーの時代にあえて色のない(少ない)写真もひと味違って見えるものです。そこでこのテーマで撮影された写真も良いものです。

なるものです。周囲の枯れ葉は一見すると雑に見えますが、色味が少ない分モミジが際立ってきます。歩いていると小さな世界にも目が行き届き発見も多くなるものです。撮影には朝夕の方が適しています。寒くて冷え込んだ朝には小さな木に霜が凍り付き朝日に輝いていました。後で考えたらこれこそ一眼向きなコンデジで撮りました。帰ってもう一度この場所に来たのですが、すでに溶けていました。寒さを表現するため色温度を下げて青味を出し、太陽に逆らった強い影を強調しました。白黒写真のように見えますが、地面に落ちた葉っぱが雪の間から色味がかすかに写り込んでいます。色が少しか作品として生きてきます。カラー写真

は中心となる四年生三人と、三年生三人、二年生二人による大会参加にて昨年度に引き続きブロック優勝を勝ち取ることができました。とよおかミニではいつもでも新規加入者を募集しています。来年度以降も一緒に頑張る仲間を待っています。

昨年、とよおかミニとして初めて参加した長野県中南信U10フレッシュミニバスケットボール交歓大会。この大会は小学校四年生以下の為に開かれた大会です。今回の交歓大会は前半終了後に行われるフリースローの得点も加算されるというローカルルールを採用して行われた独自色もあり、参加した選手達はとても楽しく参加することができました。当教室は昨今の少子化の影響を受けており四年生以下の人数が少ない現状が御座いますが、本年度

う。今になり見直してみると冬日の中でクローバーに隠れた落ち葉がありました。何かを感じたらまず撮影しておくことをお勧めします。観光地にもコンパクトなカメラは役に立ちます。木曾の宿場町までフラッと出かけた時も狭い世界には注意して何かを探るのです。季節も秋を迎え枯葉色が目につきました。紫陽花の色褪せてそれでもまだ飾られていました。派手な色がカラー写真ではありませぬ。わずかに色を感じさせる写真もまた風流だなと思っております。色を多く入れ込むと失敗しますから、適度な色使いが成功します。

フォトマスター級 宮下正弘